

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(751)9140
担当部課名	消防本部	警防	課	
事務事業名	消防水利維持管理費		事業コード	23130

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	~63年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

消防法第19条、水道法第24条第2項

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
消防水利を常時使用できる状態に維持管理する。		市民	
		対象数	60万市民
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> 防火水槽維持修繕 上溝地内防火水槽敷地整備他1件 防火水槽用地借料 202件 消火栓維持負担金 5,613基 (@5,613×7,770円) 消火栓取替負担金 上鶴間地内1基及び上溝地内1基の取替え分 		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	消防水利の適正な維持管理		
指標式			
指標設定の意図	防火水槽684基、消火栓5613基の消防水利が災害時に有効に使用できるよう、適正に維持及び管理をする。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	46,943	48,250	48,314	49,364	49,701
	人員・時間数	2人・150時間	2人・150時間	2人・150時間	2人・150時間	2人・150時間
	人件費	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250
	その他経費					
	合計	48,193	49,500	49,564	50,614	50,951
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) A ▼ B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$ $\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	消防水利の維持管理は、適正に行なえた。	
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している A ▼ B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 既設の消防水利について、災害時に常時使用できる状態に維持管理する必要性がある。
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である A ▼ B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 災害発生時に必要不可欠なものであり、市民の安全確保に対する効果は大きい。
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない A ▼ B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 法令により、市町村が維持管理することとなっているため適当である。
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる A ▼ B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 市民の安全を確保するため、消防水利の維持管理は十分に市民の理解は得られている。
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である A ▼ B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 消防水利の維持管理は、市民の安全確保に必要である。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 既設の消防水利の維持管理は継続的に行なう必要がある。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 維持管理費の削減は限界と思われる。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	他市町村においても、当市と同様に事業を行なっている。
今後の進め方		説明	消防活動に必要な不可欠な消防水利の維持管理は、継続的に行なって行く必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--